

静岡大学学術院グローバル共創科学領域 国際経済学系教員公募要領

1. 職名・人員 教授又は准教授・1名（年俸制）
2. 任 期 無
3. 所 属 グローバル共創科学領域
未来創成本部
グローバル共創科学部
4. 採用予定日 令和6(2024)年12月1日以降のできるだけ早い時期
5. 勤 務 地 静岡大学静岡キャンパス（静岡市駿河区大谷 836）
6. 専 門 分 野 国際経済学、開発経済学、世界経済論又は国際金融論
7. 担 当 科 目
グローバル共創科学部専門科目：
国際経済学、開発経済学、世界経済論又は国際金融論分野の科目
全学教育科目：経済と社会、関連する分野の教養教育科目
8. 応 募 資 格
 - (1) 国際経済学、開発経済学、世界経済論又は国際金融論を専門とし、優れた研究業績を有すること。
 - (2) 博士の学位を有すること、又はそれと同等以上の能力を有すること。
 - (3) 上記(1)の専門分野に関する科目を担当可能であること。
 - (4) グローバル・ローカルなフィールドでの教育・研究活動の推進の能力を有し、意欲的に取り組むことができ、学内調整や学外も含めた情報収集、対人業務を円滑に実施可能なコミュニケーションの能力を有すること。
 - (5) 学生の教育指導に熱意を持っていること。
9. 応 募 書 類
 - (1) 履歴書 [\(様式1\)](#) (大学入学以降の学歴・職歴・所属学会・取得資格を含め全て記載してください。教育歴のある場合は担当科目を明記してください。) 写真を貼付し、携帯電話番号、E-mail アドレスを明記してください。
※本学では、令和4年11月22日付け文部科学省高等教育局長通知に基づき、学生に対するセクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴等の確認を行いますので、必ず「賞罰・処分歴等」欄のある履歴書（本領域指定）により提出をお願いします。
なお、採用後、経歴詐称が判明した場合は、懲戒解雇等の対象となりますので、提出の際は、御留意願います。
 - (2) 研究業績一覧 [\(様式2-1\)](#) [\(様式2-2\)](#) (主要な研究業績のうち5点以内に○印をつけ、その5点につき、各200字程度の概要を記してください。学術論文、国際会

- 議論文、口頭発表に関しては査読の有無を記してください。)
- (3) (2)の書類に記載した研究業績の PDF ファイル(口頭発表等、PDF として提出できないもの以外すべてを提出してください。概要を記した研究業績に関しては、ファイル名に【概要記載業績】を入れてください。)
 - (4) ご自身の教育・研究・大学運営・社会貢献の活動について、これまでの活動の概要、及び静岡大学グローバル共創科学部における抱負(あわせて2,000字程度。日本語)。
- *上記(1)~(4)の PDF ファイルを提出してください。ただし(1)及び(2)に関しては Word ファイルでも提出してください。
- *上記(3)に関しては、単著の書籍の場合は、紙媒体でも可とします。

10. 応募書類提出先

応募書類を、本学の指定する OneDrive 上にアップロードして提出ください。OneDrive のアップロード先アドレスについては、下記問い合わせ先へメールにてお問合せください。その際の件名は「(氏名) 公募書類アップロード先アドレス照会」としてください。また、アップロードする際は、ファイル名に「応募書類」の所定の番号を付してください。

なお、応募書類(3)の単著の書籍を紙媒体にて提出される場合は、以下の宛先に別途郵送してください。

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 静岡大学グローバル共創科学部総務係 宛
(封筒に「国際経済学系教員応募書類」と朱書き、書留等の配達記録が確認できる方法で送付してください。)

応募書類は返却しますので、切手を貼付した返信用封筒を同封してください。

11. 応募期限 令和6(2024)年6月7日(金) 17時必着

(書類をアップロードすると共に、締切日までに「問い合わせ先」にメールにてアップロード完了を報告してください。)

12. 問い合わせ先

静岡大学大学院グローバル共創科学領域 教授 水谷 洋一

E-mail: mizutani.yoichi@shizuoka.ac.jp

13. 選考方法

- (1) 書類審査後、適格と判断された応募者に対して原則として対面で面接を行います(面接のために要する旅費は自己負担になります)。その際、専門分野についてのご自身の研究の紹介・模擬授業を行ってまいります。
- (2) 静岡大学は、静岡大学男女共同参画憲章の基本方針に基づき、男女共同参画や女性教員の採用を推進しています。採用に当たって、業績及び人物評価において同等と認められた場合には、女性を優先します。
<静岡大学における男女共同参画の推進>
静岡大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。本学では、子育てや介護に関して様々な支援制度を設けております。詳細は男女共同参画推進室 Web サイト (<https://www.sankaku.shizuoka.ac.jp/>) をご覧いただくか、男女共同参画推進室 (takenoko@adb.shizuoka.ac.jp) までお問合せください。
- (3) 教育研究両面での国際化の進展を図るため、評価が同等の場合は教育、運営業務の遂行が可能な日本語能力を有する外国籍の方又は外国で学位を取得した方を優先します。
- (4) 研究業績の審査において、産前、産後休暇又は育児休業取得による研究中断期間があ

る場合には、応募者の申し出により考慮します。

- (5) 若手研究者の育成を重視し、これから新たな研究の開拓を目指す、将来性のある研究者の応募を期待します。

14. その他

- ・ 給与（年俸制）と各種手当（扶養手当、管理職等手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外労働手当、深夜労働手当等）は、静岡大学の給与規程に基づき支給されます。

* 静岡大学の給与規程は下記サイトをご覧ください。

<https://www.shizuoka.ac.jp/outline/info/kokai/index.html>

- ・ グローバル共創科学部の詳細は下記サイトをご覧ください。

<https://www.gkk.shizuoka.ac.jp/>

- ・ 未来創成本部は、本学の「自由啓発・未来創成」の理念に基づく中期目標・中期計画の取組を支援し、大学改革を推進することを目的として、令和4年4月に設置されました。担当理事の下、未来創成本部の戦略にかかる具体的事項の検討及び実行ができる方を求めています。
- ・ 教育、業務の遂行に支障がないよう静岡市又は静岡市近郊に居住することが望ましいです。
- ・ 応募書類に含まれる個人情報を選考以外の目的で利用することはありません。